

冷温水系・密閉水系用 防食剤

オルガ - ド C-601

冷温水系等の密閉水系または半密閉水系は循環水の濃縮は起こりにくい一方、水質及び条件 的に腐食障害のリスクの高い環境にあります。

そのため、これら系統においてはしばしば熱交換器、配管等の腐食が起こり、これが原因による、水漏れ、装置運転の停止、及び腐食生成物による閉塞等の問題を引き起こします。 オルガード C-601は、これら障害や事故を防止する優れた防食剤です。

特長・作用

多くの処理実績を有する、モリブデン酸塩系製剤です。 鉄系金属だけでなく銅系金属に対しても優れた防食効果を発揮します。 無リンです。

軟水、純水にも使用できます。

微生物による有効成分の分解がありません。

用途と性状

オルガ - ド 品 番	用途	「オルチェイサー」 対応	外観	pH (原液)	比重 (25)	凍結点	COD _{Mn} (gO/kg)
C-601	防食剤	非対応	無色~	8.1	1.08	<-10	3

荷姿

10kg 入 内装;ポリエチレン 外装;段ボール

使用方法

- 1、系内を清水で十分に清掃し錆やよごれを取り除いて下さい。錆やよごれがひどいときは まずオルガゾールで洗浄してください。
- 2、系内に水をはり、本剤を裏面条件の濃度になるよう一括投入してください。

オルガードC-601の銅に対する防食効果

運転状況		濃度(mg/L)		
連続	冷水	400~800		
統	温水	1000~2500		
断続	冷水	2000~4000		
	温水	4000~5000		
長期停止		4000		

- ・冷水は水温 20 未満、温水は水温 20~60 を表す。
- ・連続運転は24時間運転および夜間休止運転を含む。
- ・断続運転は週末停止を含む 2~4 日間程度の停止を挟ん で運転する場合。
- ・長期停止は、1ヶ月程度以上停止する場合。

図 2

- 3、薬剤投入中および投入後は水を循環してください。とくに投入後は、必ず数時間以上水を 循環させてください。
- 4、定期的に濃度を測定し、低下している場合は必要量を補給投入してください。

処理効果例

80

70

50

40

30

20 悞

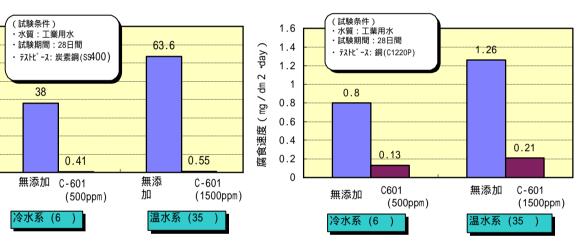
dm 2 60

座

伵 10

阀 0

オルガードC-601の鉄に対する防食効果



使用上の注意

取り扱いおよび安全情報の詳細は「製品安全データシート」をご参照ください。

- ・本品を取り扱う際には、皮膚に付着しないように必ずゴム手袋、保護メガネ等を着用してください。
- ・誤って皮膚に付着した場合は、直ちに触れた部分を多量の水で洗い流してください。 必要な場合は、医師の診断を受けてください。
- ・誤って眼に入った場合は、直ちに多量の水で十分に洗眼し、眼科医の治療を受けてください。
- ・開封後は密栓のうえ、直射日光を避け、冷暗所に保管してください。またなるべく早く使い切りください。

作成:2011.03.08 改訂:2014.05.14

本カタログ記載製品は、場合によっては輸出令による経済産業省の輸出許可が必要になりますので、 輸出する場合は必ず当社または販売店にお問合わせください。

オルガノ株式会社

[機能商品事業部]

オルガノホームページ http://www.organo.co.jp

〒136-8631 東京都江東区新砂1丁目2番8号 TEL 03-5635-5214 FAX 03-3699-7244

親切とサービスをお届けする代理店

株式会社イーライフ



〒581-0885 大阪府八尾市神宮寺5-184 TEL 072-943-6003 FAX 072-943-6009